

アデノウイルス感染症

アデノウイルス感染症について

プール熱とはやり目が有名です。

プール熱は正式には咽頭結膜熱といい、発熱、咽頭痛、結膜炎を起こします。

はやり目は流行性角結膜炎といい、発熱や咽頭痛は伴いません。

目の充血や目やに、流涙などの症状があります。

眼科で治療を行います。

症状が出て2週間は感染力が強いといわれています。

アデノウイルス感染症では、
他に下痢や膀胱炎を起こすものもあります。

プール熱 発熱、咽頭痛、結膜炎

はやり目 結膜炎



プール熱（咽頭結膜熱）は登園の際、

医師の許可が必要です。

プール熱と流行性角結膜炎（はやり目）以外のアデノウイルス感染症は
必ずしも必要ではありません。

原因は？

アデノウイルスが原因です。

アデノウイルスには50種類以上の型があり、

型により症状が変わります。

アデノウイルス感染症は**夏に流行することが多い**ですが、他の季節にもみられます。



なお、プール熱は、プールに入らなくても、ウイルスに感染すればかかります。



プール熱の場合
登園には
医師の許可が
必要です！

治療法は？

解熱剤、のどの痛み止め、整腸剤などの対症療法で自然治癒を待ちます。
症状が強ければ点滴したり入院したりすることがあります。
結膜炎の場合も、アデノウイルスに有効な点眼薬や内服薬はありませんが、
炎症を抑えたり、細菌感染症の合併を予防する抗菌薬の点眼を併用することがあります。

合併症は？

自然に治ることが多い経過良好の病気です。
まれに重い肺炎を起こすことがあります。
はやり目の場合は、時に角膜炎を起こしたり、
視界がぼやける視力低下を起こすこともあるため注意が必要です。

予防の ポイント

Point

流水での手洗い・うがい

ウイルスを含んだ便、唾液、目やに、咳のしぶきなどを介して
ヒトからヒトに感染します。

アデノウイルスの感染予防は

うがいと石けん・流水による手洗いが重要です。

非常に感染力が強いため学校や家族内で流行することが多いです。

プール熱・はやり目と診断された場合は、

学校保健安全法で**治癒するまで出席停止**となります。



潜伏期間 2～14 日 改善まで 3～7 日